飯綱町コミュニティスクールだより

No.１８　令和３年５月１日　飯綱町コミュニティースクール

飯綱中学校卒業式３月２９日（午後）
卒業おめでとうございます

それぞれの
夢に向かって
ジャンプ

小学校入学式４月６日（午前）

牟礼小学校新入生36名

三水小学校新入生23名

緊張しながらも、堂々と式に臨んでいた小学１年生。体育館に入場した姿は、一段と輝いていました。２年生以上のお兄さんお姉さんが笑顔で迎え、小学校の学校生活が始まりました。

中学校入学式４月６日（午後）

新入生
７５名

藤木校長先生が式辞で人の一生を物差しで示し、中学生が持っている時間を大切にして、これからの活躍を期待することを話されました。

小学校、中学校新１年生のみなさん入学おめでとうございます。生活スタイルに慣れ、仲間と楽しい学校生活を送りましょう。

学校運営協議会

話題になった事柄

【三水小学校２月４日】

○　運動不足を補う学習の工夫

・学習の中に運動不足を補う工夫がされていた。

○　コロナ禍

・マスク着用が生活スタイルになりつつあり、人の気持ちを推し量りづらくなっているところが心配。

・修学旅行コロナ禍でその意義について原点に立ち戻る機会でもあった。

・中止になったりしたこともあったが、全てがマイナスではなく、これがあったからこそ乗り越えられたという捉えも大切。

【牟礼小学校２月５日】

○　子どもとのあいさつ

・見守り活動と合わせて、大人から率先してあいさつをして、子どもにとって地域住民が身近な存在となるようにしていく。

○　マスク替えの指導

・夢中になって遊び、マスク汚れに気付かないでいることがある。

○　稲作体験学習

・稲作活動の学びに加えて、住民が子どもと関わりを持つ場になっている。

○　コロナ禍

・ダンス学習などプラス思考の取り組みがあった。

○　展示作品

・廊下の展示は、子どもの作品の貴重な発表の場、交流の場となっている。

【飯綱中学校３月１０日】

○　コロナ禍

・コロナ禍で生まれたシトラスリボン等の活動などはすばらしい成果と感じている。

・心と体の急成長期、悩みや苦しいことを言葉にして言う事が出来る人や場所を増やして行くことが必要になる。

・コロナ対策のためのマスク着用であったが、例年流行しているインフルエンザがほとんど見られなかった。「新しい生活様式」の効果があった。

○　心の交流

・横断歩道で、子どもを見かけたときに、手を挙げると子どももそれに応えて手を挙げてくれる。声をかけてやることと同じ効果がある。

・町に心を寄せる子どもの育成に期待している。保育園から高校まで揃っていて、お互い身近で感ずることが出来るこの飯綱町の環境は、自分の進路（キャリア）を考える上でも生きたものになる。